

## 愛知県介護予防に関する市町村支援事業におけるアドバイザー派遣について

### 1 経緯

令和6年度に厚生労働省アドバイザー派遣による伴走的支援を受け、総合事業（通所型サービスC）の活用と自立支援に向けたケアマネジメントについて地域包括支援センター、市内リハビリテーション専門職、市で検討の場を設けた。

#### 【成果】

- 日進市における総合事業の各事業における対象者像の整理（資料2-2）
- 生活課題改善や自立支援に主眼をおいたリハビリテーション専門職の関わり、短期集中サービスCの活用について再確認
- 総合事業活用のためのアセスメントシート「日進市チェックリスト2」の作成（資料2-3、2-4）

⇒令和7年度より

- 個別の生活課題改善への介入に重点をおいた通所型サービスCへ順次移行
- 「日進市チェックリスト2」の活用によるアセスメント（生活課題抽出）を開始
- 「自立支援に資するケアマネジメント」実践のため、地域包括支援センター職員連絡会において地域ケア会議を開催  
⇒県事業を活用しリハビリテーション職のアドバイザー派遣受けることで、「自立支援型地域ケア会議」の推進をはかる

### 2 派遣報告

県アドバイザー（理学療法士）の派遣を受け、計2回地域ケア会議を開催（派遣は事前打ち合わせを含む計3回）

第1回：7月包括連絡会での地域ケア会議（7月17日開催）

- ・日進市チェックリスト2を実施しアセスメントを行った事例検討

第2回：10月包括連絡会に向けた事前打ち合わせ

第3回：10月包括連絡会での地域ケア会議（10月16日開催）

日進市チェックリスト2の活用～生活課題のアセスメントにどう生かすか～

- ・県アドバイザーより、リハビリテーション専門職の視点での「日進市チェックリスト2」の活用（講義）
- ・「日進市チェックリスト2」を使った生活課題のアセスメントと予後予測についての事例検討（グループワーク）

**【成果・課題】**

日進市チェックリスト2の活用によりアセスメントのポイントの見える化、効率化をはかり、自立支援に主眼を置いたケアマネジメントの実践と質の向上を目指した。

県アドバイザー派遣により、リハビリテーション専門職の視点で生活課題を見立てるための着眼点やポイント、自立支援の理念について理解を深めることができた。